

新サービス！地域と都市をつなぐ“JALふるさとむすび”スタート

いつの日か「ただいま」といえる「ふるさと」との出会いをつくります

「JALふるさとむすび」は、人材や滞在型プログラムを募集するプログラムオーナー(自治体や事業者など)と、地域と関わりたいユーザー(サービス利用者)のニーズを結ぶマッチングプラットフォームで、都会人材の地域への流動化を促進することで人材不足に対応するソリューションです。JALマイレージバンク(JMB)会員であればどなたでもご利用できるサービスで、プログラムオーナーが登録した地域の体験プログラムや人材募集情報をサイト上で検索・閲覧後、ニーズがマッチすると地域と「ふるさとむすび」を通じてコミュニケーションすることも可能です。プログラムオーナーにとっては、掲載した募集コンテンツのPV数などレポート化されるオリジナルのダッシュボードから分析を行い、プログラムのブラッシュアップに役立てることが可能です。



JALふるさとむすび <https://furususu.jal.co.jp>

①プログラムに参加するユーザー

- ・JALマイレージバンク(JMB)会員の登録が必要です。JMB登録は無料です。
- ・参加条件や費用などは、各プログラムにてご確認ください。

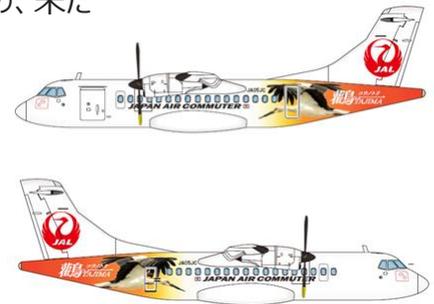
②プログラムオーナー

- ・プログラムの掲載には費用が発生します。
- ・掲載に際し、各種手続きや条件がございます。
- ・問い合わせ：JAL ふるさとむすび事務局 jal-furususu@connect.jp

初開催！参加募集中！

JAL「コウノトリ」フォトコンテスト開催

コウノトリ但馬空港の所在地である兵庫県豊岡市ではコウノトリの野生復帰に取り組み、今では全国でコウノトリが舞う姿が見られるようになったものの、未だ絶滅を危惧され、国内希少野生動物種にも指定されています。そこで、力強く生きるコウノトリの姿を通して、生物多様性を守ることの大切さを将来の世代にも伝えるため、豊岡市と共催でコウノトリフォトコンテストを開催しています。ステキな賞品もご用意しておりますので、この機会にぜひ但馬空港へ降り立ってみてはいかがでしょうか。JALグループは「自然に関するコミットメント」を定め、動物や植物、そして美しく豊かな自然の保全・啓発活動に取り組んでいます。



【実施概要】

- 募集期間：8月31日(土)まで
- 応募方法・コンテスト詳細：[コチラから](#)
- 審査期間：9月～10月上旬
- 表彰式・結果発表：10月頃
- 展示：11月～12月 「最優秀作品」を但馬空港に展示予定です。



▲詳細はコチラ



▲JACコウノトリ特別塗装機
ATR42-600型機(JA05JC)